

# C O R R E N T E

Centro Culturale Italo-Giapponese di Kyoto

現代イタリア事情 -Italia oggi- 第5回

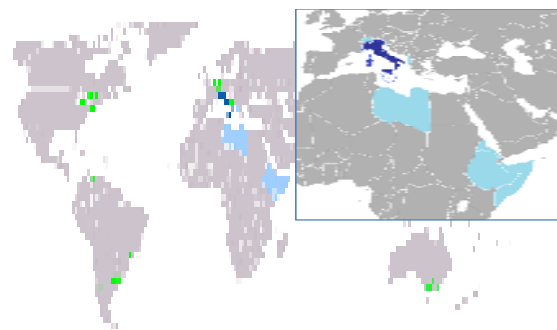
## \* イタリア語よもやま話 \*

立元 義弘

イタリア語を公用語とする国は、イタリア本国に加えて、スイス(フランス語・ドイツ語・ロマンス語と共に)、バチカン市国(ラテン語と共に)、サンマリノ共和国、そして、クロアチアとスロベニアの一部地域があり、また、イタリア移民が多く住むアルゼンチン、ウルグアイなどの中南米地域や、元植民地であったアフリカのエリトリアやソマリアでも話されていて、世界のイタリア語人口は6200万人とされています<図1>。12億人の人々に話されている中国語や、それに続く英語・フランス語・ヒンディ語・アラビア語などと比べるとマイナーな言語ですが、その音楽的で美しい響きを持つこの言葉はとても魅力的な言語です。私たちの生活にもすっかり溶け込んだイタリア語の言葉はいくつもありますし、イタリアの豊かな芸術や文化と共に、この言葉の美しさに魅せられてイタリア語を学ぶ方も大勢おられることだと思います。

話が文法となると、そのややこしさには手を焼いてしまいますが、日本人がイタリア語にわりとすんなりとなじめるのはその発音の易しさがあるからでしょう。イントネーションやアクセントなどはきちんと身につけることが大切ですが、英語やドイツ語を母国語とする人々が話すイタリア語に比べると、日本人の方がよほどイタリア語らしいイタリア語の発音を、比較的容易にマスターできると思います。少々乱暴な言い方になりますが、それはイタリア語がだいたいローマ字読み通りの発音であるということに加えて、日本語と同じく母音が a, e, i, o, u の5つ(e と o に開口母音と閉口母音が

あるので正確には7つですが、あまり気にする必要はありません。)であり、ほとんどの単語がこれらの母音で終わるといった共通性によるところもあるでしょう。



<図1> 世界でイタリア語が話される地域

濃い青色は公用語地域、薄い青色は公用語ではないが普及している地域、緑色はイタリア系移民の密集地域】

とはいえ、やはり私たちにとっては外国語ですから全く苦勞がないわけではありません。例えば R の発音ですが、なまじ英語が上手だと次の実話のようなことも起こります。イタリアに着任してまだ日も浅く、イタリア語会話に奮闘中の友人が、あるレストランで生肉にパルミジャーノチーズとルーコラを乗せた料理、カルパッチョ(carpaccio)を注文したのですが、数分後に運ばれてきたのはカップッチョ(cappuccio)と呼ぶこともあるカップッチーノコーヒーだったのです。本人はセコンドピアット(メインディッシュ)にとカルパッチョを注文したつもりだったのですが、“カーパッチョ”と英語風の発音

だったために、普通朝食以外では飲むことのない  
カプッチーノを日本人は夕食後でもよく注文する  
ことを知っていたウェ이터は、“暖かい配慮”でカ  
プッチョに変身させてしまったのです。目の前に  
置かれたカプッチョを見て一瞬目が点になった  
友人ですが、誤解の原因がわかって一同大笑い。  
その後友人は、このレストランに行くたびに件の  
ウェ이터から「今日のメインディッシュは  
carpaccio か、それとも今夜も cappuccino にす  
る？」と冷やかされ続けることとなりました。



【Carpaccio と Cappuccino は似て非なるもの？】

L も R もカタカナで書くどちらもう行で片付い  
てしましますが、イタリア語ではLとRが一字違っ  
ても全く別の意味の言葉になってしまいますから  
要注意です。 私たちがミラノについて話す時は  
まず間違いなく Milano のことですが、イタリア  
には Mirano という名の町もありますし、お金(soldi)  
のつもりで soldi と言ってしまうと「耳の聞こえない  
人」になってしまいます。inflazione は「インフレ」で  
infrazione になると「違反」、fragranza は「かぐわし  
い香り」で flagranza は「現行犯」、というようにたっ  
た一字違いで全く別の意味になってしまいますし、  
eletto も eretto もカタカナではどちらも「エレット」と  
しか書きようがありませんが、前者は「当選した」  
という意味になるし、後者は「直立した」という意味  
で、更には、、、(これ以上書くと本誌の品位にか  
かわりますので止めておきます。想像力を働かせ  
て頂くか、あるいはご自分で辞書を引いてお調べ  
下さい。)まあ、もし我々が誤った発音をして前  
後の脈絡から正しく判断できる場合がほとんどで  
しょうが、聞いているイタリア人の方は案外笑いを  
かみ殺すのに苦労しているかもしれません。

RRとRが2回続く時や、たまにRの音を強調し

て発音する時は巻き舌になります。できる人にと  
ってはわけないことですが、バールできゅっと冷  
えたビールでのどを潤したいのに birra と巻き舌で  
うまく注文できないなんていう苦勞もあり得ますよ  
ね。しかし、イタリア人の中にもこの巻き舌ができ  
ず、フランス語式のRになってしまう人が少なから  
ずいます。イタリア人はこのフランス語式のRのこ  
とを“ふにゃふにゃの R (erre moscia)”と呼びま  
すが、かつて私がイタリアで勤務していた会社にロ  
ベルト・フェッラーリ(Roberto Ferrari)という社員が  
いて、彼の名前の14文字のうちには R が五つも  
あるのに彼のRの発音も“ふにゃふにゃのR”でし  
た。

Rにまつわる話が長くなってしまいましたが、話  
し言葉の変化ということについて話題を変えてみ  
ますと、現代のイタリア語も、時代の流れと共に  
少しずつ変化を遂げてきているところがありま  
す。

そのひとつは tu の氾濫と Lei の凋落とも言える  
現象です。tu は親族や友人など親しい間柄の人  
たちとの会話で使うもので、初対面の人や目上  
の人たちに対しては敬意を表す Lei を使うものと私  
たちは勉強します。しかし、実際には本来 Lei が  
使われるべきシチュエーションでも tu がどんどん  
侵出してきているようで、学校では先生に対して  
は Lei で話しましょうとわざわざ指導しているとい  
う話や、社長に対しては tu での呼びかけ禁止とい  
う社内通達を出した会社のことなどが新聞で話題  
になったりしています。

「いらっしやいませ。毎度ありがとうございます。  
。」といった接客を期待しつつ入った店の若い  
店員から”Ciao, posso aiutarti?(毎度！何か探して  
んのん?)”といったノリで来られたり、タクシーに  
乗ってドライバーに”Potrebbe portarmi alla  
stazione?”と Lei に条件法までつけた丁寧さで「駅  
まで行って頂けますか。」と言っているのに、”Ah,  
sei giapponese? Come parli bene italiano.”(「へえ、  
自分、日本人なんやあ。えらいイタリア語うまいや  
んか〜。)」と、いきなり打ち解けた感じで応じて来  
られ、ちょっと当惑してしまった経験が私にもあり  
ます。常に礼儀正しい日本人の性か、あるいは私  
の固い頭のせいなのかと思っていましたが、こう  
した風潮を嘆くイタリア人のいることも事実のよう  
です。

イタリア語を学ぶ私たちにとって乗り越えなければならぬ壁のひとつであり、マスターすれば表現に豊かなニュアンスや奥行きを与えることのできる接続法にも使い方の揺らぎが起こりつつあります。イタリア語の宝物と呼ばれることもある接続法ですが、イタリア人のなかにも苦手な人がいるようで、日常の話言葉や書き言葉では、本来接続法が使われるべきところにお手軽な直説法が代用されてしまっていることがしばしば見受けられます。Voglio che stai fermo un po'. (ちよつとだけじつとしてよ。)や Credevo che era ieri. (てつきり昨日のことだと思ってたよ。)などと言って涼しい顔をしています(正しくは Voglio che stia fermo. Credevo che fosse ieri.と言わなければいけないところなのですが。)。また、Se avesse piovuto ieri, non sarei venuto qui. (もし昨日が雨だったら、ここには来なかったところなんだけど。)というような過去の事実と反する仮定文などになると、接続法と条件法のセットでこんがらがってしまうイタリア人もいます。Se pioveva ieri, non venivo qui. と直説法半過去ですましてしまうこともよくあります。

また、イタリア語にも、時代の流れと共に外来語を中心とした新しい言葉がどんどん増えてきていて、今や Meeting や Marketing といったビジネス用語は普通に使われています。また、IT化社会の広がりを反映して imputtare (インプットする) や cliccare (クリックする) などはイタリア語の動詞に変化を遂げて市民権を獲得しつつありますし、若者たちの間では chattare (チャットする)、googlare (グーグルで検索する) や, nettersi (インターネットでナビゲートする) という新語まで誕生してきています。更に、若者たちの間では仲間とのメールやメッセージ交換に使われる、とてもクリエイティブな表現方法が生まれてきています(これもそのまま英語で Texting Language と呼ばれてます。)。<図2>にいくつかの例をご紹介しますので、皆さん是非解説にトライしてみてください。

- A) よく使われる省略形  
 ① CMQ    ② UB    ③ TVB
- B) アルファベットの X を使うもの  
 ① xké    ② xciò    ③ xò    ④ sxo  
 (ヒント) 掛算の×は”per”と読みます
- C) このような文章にも  
 ① dv6?  
 (ヒント) 数字の6は何と読む?  
 ② t tel + trd  
 (ヒント) 足し算の+の読み方は?

【<図2> Texting Language さて、いくつかわかりますか?】

「食べれる」、「見れる」といったら抜き言葉や「1000円からでよろしかったでしょうか」に代表されるコンビニ店員言葉、「チョー、ヤバい」といった若者語による日本語の乱れが嘆かれています。イタリア語でも同じようなことが起こっているみたいですね。どこの国の言葉であれ、まさしく言葉は生き物です。(@\_@) (ΛoΛ)

(大阪大学講師、元パナソニックイタリア社長)

- A)  
 ① comunque    ② Un bacio  
 ③ Ti voglio bene (愛してるよ)
- B)  
 ① perché    ② perciò  
 ③ però    ④ spero
- C)  
 ① Dove sei? (6 ⇔ sei)  
 ② Ti telefono più tardi. (+ ⇔ più)

【<図2> Texting Language の答え】

イタリア発月刊日本語新聞



イタリア在住日本人と日本人観光客のための情報誌

編集・発行 NIPPON CLUB SNC  
 Via Torino, 95 - 00184 Roma, Italy  
 Tel. & Fax : (06) 4743. 212  
 E-mail : comeva@nipponclub.it  
 URL : www.nipponclub.it

ベスティアリオ  
イタリアロマネスクの動物誌

第3回  
～ノア方舟(一角獣と象)～

尾形 希和子

3月11日に東日本を襲った地震と津波は、人間の予測をはるかに超える自然の破壊力と、その前になすすべもない人間の無力さを思い知らせた。今や人類は原子力のように自分自身で容易に制御しきれないものを持ってしまったがゆえに、危険はさらに地球規模に拡大する。尊い命を落とされた方々のご冥福を祈り、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

沖縄は直接の被害はなかったが、イタリアの友人たちも電話やメールで安否を気遣ってくれた。最初にメールをくれたのはアブルッツォ州に住む友人だが、彼は新聞記者なのでいち早くニュースを知ったのだろう。まだ私たちの記憶にも新しい2009年のイタリア中部地震の際には、群発地震のものはや終盤近くに起きた大地震の直後にラクイラにカメラマンと共に入り、202の棺を目の当たりにした(死者はその後300人を超えた)。ラクイラ在住の姉の家族とはしばらく連絡が取れず心配したという。またラツィオ州のトウスカニアの友人も、テレビを通してみる日本の被災地の映像に、1971年の地震で町が半壊し何ヶ月もテント生活を強いられた記憶が重なり、涙が止まらなかったという。外国から日本へ送られる英語のメッセージでも同様だが、こんな時イタリア人たちは「私たち(の気持ち)はあなたたちと共にあります」(Vi stiamo vicini. Stiamo con voi)という表現を使う。地震被害に苦しめられてきたイタリア人だからこそ、なおさら日本人の気持ちに寄りそってくれるのであろう。

放射性物質が風に乗って地球を巡り、さらには放射能を帯びた水が海の中に大量に流れ出したというニュースが世界中を不安に陥れている。インターネットで繋がる世界は、空や海で物質的にも繋がっている。放射性物質に汚染された水が大量に海に流れ込んだこんな時、中世やルネサン

スの人々ならば一角獣の力に頼ったかもしれない。

一角獣について、ギリシャ語『フィシオログス』のあるヴァージョンには、次のように書かれている。

一角獣にはもう一つの特徴がある。彼の住むところには大きな湖があって、そこにすべてのけものたちが水を飲もうと集まる。しかし動物たちが集まる前に、蛇が這いよってきて、水に毒を吐く。動物たちは毒に気づくともう飲もうとしない。彼らはそこを離れ一角獣を待つ。するとそれはやってくる。そしてまっすぐ湖の中に入り、角で十字を切る。すると毒は消え失せて、すべての動物たちが水を飲む(注1)。



【図1 「一角獣とドラゴン」 ポリローネ修道院】

紀元前4世紀ペルシャ王の侍医であったクテシアスは、ギリシャ帰還後に彼の地での見聞の回想録を著わすが、そこにインドの一角獣について、そしてその角から作った杯の解毒作用について書いた。一角獣の角に解毒の効能があるという伝説は、中世・ルネサンスを通じて普及した。ことに封建領主や王侯貴族は毒殺の危険にさらされていたから、一角獣の角で作ったという杯を皆こぞって買い求めたであろう。実際には同じ一角でも海の哺乳類のイッカクなどの角や他の動物の骨が使われていたようだが。

医者の家系や薬局などの紋章に一角獣が使われるのは上のような理由だが、領主たちも一角獣を紋章に使ったのは、この動物が途方も無い勇氣と力の持ち主であり、孤高の存在であることその他に、治水がルネサンスの領主にとってきわめて大切な事業の一つだったからだ。たとえばフェッラーラの君主ボルソ・デステは、彼自身が行ったポー河湿地帯の干拓治水の功績を象徴して、水流を調整する柵の中に座り、角を水に浸している一角獣を数多くインプレーザとして描かせた(注2)。

ロマネスク期の一角獣の図像は、この解毒作

用に関連してではなく、獯猛で捕獲が困難な一角獣は処女によってしか捕らえられないという伝説に従って、写本などには処女の膝に大人しくその頭を乗せる姿で描かれる。一方モザイクには、美德と悪徳の対比などの中で描かれることが多い【図1】。一角獣は獯猛さゆえに時に悪魔の化身と見なされることもあるが『フィシオログス』では処女との結びつきから、マリアの胎内に宿ったキリストとされる。また「貞潔」のシンボルでもある。たとえばピエロ・デッラ・フランチェスカが描いたウルビーノ公の妻を乗せた凱旋車が一角獣に引かれているのは、それが「純潔(castità)」という美德の勝利(trionfo)に相応しい動物だからだ。

中世の一角獣の角は、時折前に突き出す形ではなく後ろに向かって生えるように描かれ、ペルシャや東洋の一角獣の記憶もとどめている。中国では麒麟という一角の聖なる獣の存在が信じられ、そしてインドの一角仙人の物語は日本の『今昔物語』などに流れ込んでおり、ユーラシア大陸の東端にまで一角獣のイメージは普及している。

ところで意外なことに、象もまた「純潔」を象徴する動物であり、そこから原罪を犯す前のアダムとエヴァを表わす。『フィシオログス』には次のようにある。

この動物はまったく肉体的結合の欲求を持っていない。子をつくりたいと望むときには、象は東方の地上のパラダイスに向かう。そこにはマンドラゴラと呼ばれる木がある。そこに雌が、そして雄が行く。雌がまずその木の実を食べ、そして雄にそれを食べるようそそのかし、雄はそれを食べる。すると雄は雌に近づき交尾する。雌はすぐに妊娠する。子を生む時がやってくると雌は湿地へと移動し、沼の中へ入り乳房まで水が届くところまで水につかる。そして水の中で子を生む。赤ん坊は立って母の乳を吸う。蛇は象の敵なので、雌が子を生んでいる間、雄は蛇から雌を守る。象は蛇を見つけると踏みつけて殺す。…象とその女はアダムとエヴァの似姿である。彼らは罪を冒す前、パラダイスの逸楽の中にいるときには、肉体関係をまだ知らず、交合という考えを持たなかった。しかし女が木から、すなわち霊的なマンドラゴラから食べ、それを男に与えたので、アダムは彼の女を知り、そして彼女は非難の水の中でカインを生んだのである。ダヴィデが言うように。

「神よ、私を救いたまえ。水は私の喉元まで来ている」と。(注2)

アリストテレスは、ライオンや鰐などと同様に多くの頁を象に割り、象は大人しく知能が高い動物で、彼らがよく時を過ごしている河のほとりのようなさびしいところで交尾をし、一回に一頭の子しか生まないと記述している。このような科学的観察に基づく実際の象の性質や行動の記録が『フィシオログス』などの伝説に影響を与えているのかもしれない。しかしアリストテレスやアエリアヌスが正しくも否定する「象には関節がない」という間違った認識も生き残った。実際象はころぶとなかなかその体を起すことができないが、それは象に関節がないからだ信じられていたのだ。『フィシオログス』は次のようなエピソードを続ける。ころんで起き上がれない象を助け起そうと大きな象たちが次々にやってくるが、彼らには倒れた象を起すことができず、最後にやってきた小さな象が大きな象を助け起すのに成功する。ここでは大きな象たちはそれぞれ律法や予言者を、最後に現れた小さな象がキリストを表わしている。

南イタリア、プーリア州のオトラント大聖堂の床はロマネスクのモザイクで覆われ、アダムとエヴァを表わす二匹の象に支えられた大きな樹が一面に描かれている。この樹は、アダムとエヴァがその実を食べて罪を犯した知恵の樹でもあり、現世を表わす世界樹でもある。南イタリアのロマネスクでは柱や司教座を支える彫刻に象の姿が表される。塔を支える姿でも描かれるが、これはアレクサンダー大王の物語にも登場する櫓を背に乗せたペルシャなどの戦象のイメージであり、十字軍以降再びポピュラーになった【図2】。



【図2 「塔を支える象」パルマ大聖堂】

中世の人々は、象のように実在するがめつたに目にする事のないエキゾチックな動物も、一角獣のように架空の存在だがきわめてポピュラーな動物も区別しない。この二つの動物は「創世記」中の「人間と動物の創造」【図3】「アダムの名づけ」の場面に、また樂園に暮らすアダムとエヴァと共に、そして「ノア方舟」の中の動物に混じってしばしば描かれる。神はアダムとエヴァの原罪によって呪われた大地を洪水によって洗い流してしましたが、ノアとその子孫に洪水後の大地を託した。たとえばナイル河の定期的な氾濫が周辺の土壌に豊穡をもたらしたのとは反対に、突然の大洪水がどのような結果をもたらすかは今回の津波も証言している。人類だけでなくすべての動物たちを方舟に乗せたこの物語は感動的だ。象や一角獣を含むすべての動物と共に、すべての民族もノア方舟の中には乗せられていたと信じたい。イタリアも含めて世界中が日本の復興を願っている。人類は樂園を失ってしまったが、まさに今こそ、民族の違いや種の違いを越え、地球全体の生命を守る平和への一步を踏み出すときのだろう。

(注1) I. Malaxecheverria (ed.) *Bestiario Medieval*, Ediciones Siruela, 1986, p.146.

(注2) 京谷啓徳『ボルソ・デステとスキファノイア壁画』中央公論美術出版、2003年、68頁。

(注3) F.Zambon (ed.), *Il Fisiologo*, Adelphi, 1975, pp.78-80.



【図3 「アダムの創造」モンレアーレ大聖堂】

図1)「一角獣とドラゴン」サン・ベネデット・ポー、ポリローネ修道院、床モザイク、1151年

図2)「塔を支える象」パルマ大聖堂、洗礼堂外壁、ベネデット・アンテラミとその工房作、1196年開始

図3)「アダムの創造」モンレアーレ大聖堂、モザイク、1174年頃

(沖縄県立芸術大学教授)

## … 会館 だより …

この度の東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。  
皆様の安全と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

(財)日本イタリア京都会館 講師・スタッフ一同

編集・発行 / (財) 日本イタリア京都会館  
〒606-8302 京都市左京区吉田牛の宮町4  
TEL: (075) 761-4356/FAX: (075) 761-4357  
E-mail: centro@italiakaikan.jp  
URL: <http://italiakaikan.jp/>